

# 監 査 報 告 書

平成 30 年 5 月 11 日

学校法人 日本福祉大学  
理事長 丸山 悟 殿

監事 高島 健二 

監事 後藤 三郎 

学校法人日本福祉大学の平成 29 年度（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）における業務および財産の状況について、私立学校法第 37 条第 3 項、学校法人日本福祉大学寄附行為第 12 条および監事監査規程に基づき監査を行ったので、以下のとおり報告します。

## 1. 監査の方法

毎回の理事会、評議員会および執行役員会に出席し、理事等より業務執行状況について聴取しました。あわせて主な会議録・決算書類を閲覧しました。また理事長・学長と懇談の場を設け、将来計画や経営方針について確認しました。

監査計画においては、「社会福祉学部改革と結びついた大学教育再生加速プログラム（AP）の取組み状況」、「地（知）の拠点整備事業」（COC）、「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業」（COC+）の達成状況（ふくしまイスター養成状況等）」、「私立大学等改革総合支援事業タイプ 3（産業界・他大学との連携）、タイプ 4（グローバル化）の採択に向けた取組みと各学部の対応状況」を重点監査テーマとし、学長理事・担当理事に状況を確認しました。

財務状況に関わっては、資金収支計算書をはじめとする決算諸表、財産目録および諸帳票について、担当理事より説明を受けるとともに、監査法人トーマツから監査の実施報告および説明を受け、計算書類等について検討を加えました。

## 2. 監査の結果

学校法人日本福祉大学の業務は適正に行われており、計算書類等は当該年度末の財産状況を適正に記録していることを認めます。

以 上